



2025-2026 RI 会長:フランチェスコ・アレツツォ 2570 地区ガバナー:坂口孝 会長:晝間和弘 幹事:後藤健

5号 3398回例会 2025年7月31日(木)

<ビジター・ゲスト>

第2570地区第3グループガバナー補佐
所沢西ロータリークラブ 高橋 和男 様

RLI 終了証表彰

宮崎正文前会長
晝間和弘会長



❀ 会長の時間 ❀ 晝間和弘会長

先日7月27日に開催いたしました「ポリオ根絶チャリティーコンサート」について、ご報告申し上げます。朝11時にアミーゴに集合し、まず入念な打合せを行いました。続いて11時30分からリハーサルを実施いたしました。

入間ロータリークラブからは、新井SAA、金井会員、金井阜希さん(金井会員の息子さん)、細田会員、津藤会員、駒形会員、そして館長でもあります水村パストガバナーの皆様にはスタッフとしてご協力いただきました。特に水村パストガバナーには、10ヶ月前から工藤さんとZoomで綿密な打合せを重ねていただき、今回のコンサート実現に向けて大変なご尽力を頂きました。

特にリハーサルでは、会場の音響効果を最大限に活かすため、アミーゴスタッフ皆様が椅子や機材の配置を行い、最適な会場環境を整えることができました。リハーサルでの配置転換では、金井阜希(こうき)にジャンベの移動を、細田会員にはカホンを、グロッケンは新井SAAと私で、譜面台は駒形会員と津藤会員が担当いたしました。また、水村館長には司会をお引き受けいただきました。

開演前の準備では、津藤会員に受付を、細田会員にはもぎりと案内を、新井SAAにはパンフレット配布と募金のお願いをそれぞれ担当していただきました。

この綿密な役割分担により、演奏者の皆様にとって最良のコンディションを提供し、お客様にも素晴らしい音響でお楽しみいただける環境を作ることができました。

出演者は、2011年～2012年にかけて入間RCから国際親善奨学生としてドイツ・デトモルト音楽大学に留学された工藤聖彦さんと、サポートメンバーとして武蔵野音大の1つ下の後輩の富岡春絵さんに打楽器(ジャンベ・カホン)でご参加いただきました。工藤さんの演奏は、ドイツでの留学経験が活かされた非常に洗練されたもので、会場全体が美しい音色に包まれました。富岡さんの打楽器とのアンサンブルは 時に力強く、時に繊細で、聴衆の皆様を魅了いたしました。特に、異なる楽器が織りなすハーモニーは、まさに国際的な協力の象徴でもあり、アフリカ発祥の楽器や楽曲でポリオ根絶という世界的な取り組みの精神を音楽で表現していただけたと感じております。

準備から運営まで献身的にご協力いただいた会員の皆様、一人ひとりが責任を持って役割を果たしてくださった事とお客様として参加していただいたロータリアンの皆様のおかげで、とても良い雰囲気コンサートとなりました。終演後の達成感、言葉では表現しきれない何とも言えない気持ちでした。

音楽を通じて人々が一つになり、世界の子もたちのために力を合わせることができた、その瞬間を共有できたことは、参加した私たち全員にとって特別な体験となったと思います。そして何より、この趣旨にご賛同いただき、ご来場くださった皆様のご支援があつてこそ実現できたイベントでした。

チャリティー募金もたくさん集まり、お礼としてポリオ根絶の缶バッジを差し上げましたところ、用意した缶バッジは在庫がなくなるほど多くの皆様にご協力いただきました。

現在、野生株のポリオウイルスが確認されているのは、世界で 数カ国 のみとなっており、完全根絶まであと一歩の重要な段階にあります。音楽の力を通じて、ポリオ根絶という人類共通の目標に向けて、微力ながらも貢献できたことを誇りに思います。藤さんが入間RCの国際親善奨学生として受けた支援が、今度は世界の子もたちへの支援として循環していく、まさにロータリーの「超我の奉仕」の精神を体現した一日となりました。今後とも、ポリオ根絶活動へのご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。

<幹事報告>

後藤健幹事

2570地区のLINEグループがあります。本日回覧しています。登録を宜しくお願いします。



<委員長報告>

[ロータリー美術館] 一柳達朗館長

ロータリー美術館館長の一柳です。早速ですが、来週8月7日(木)は坂口孝ガバナーのクラブ公式訪問になります。入間RCで毎年ガバナー訪問時と年始の入間市長来訪時に行っている「ロータリー美術館」を開催いたします。皆様のお持ちのお宝や趣味の物、ご自身やお子さん、お孫さんが作った作品など何でも構いません。是非皆様から沢山の出品をお待ちしております。



また、8月24日(日)は米山記念奨学委員会が企画する「日本文化体験レクリエーション」を行います。今回は行田市の「さきたま古墳群」の散策と、はにわ館での「はにわ作り」体験、行田市総合運動公園で「弓道体験」を行います。クラブ会長や米山委員長、カウンセラーの参加をお待ちしております。宜しくお願い申し上げます。

[国際奉仕委員会] 宮部圭太郎委員長

国際方針委員会のセミナーに7月19日に参加して来ました。坂口ガバナーの点鐘のもと2時間程度でした。グローバル交流委員会とグローバルサポート委員会の各委員長の方からのご案内がございました。グローバル交流委員会はモンゴルのクラブが締結したいという要望があるということで、関心があるクラブについては、お取寄せいただきたいということでございました。それからグローバルサポート委員会につきましては、グローバルファンドの活用をご検討しているということで、具体的には病院への医療機器寄付のプロジェクトに対して、グローバルファンドを活用した取り組み報告がございました。セミナーの内容を参考しながら、国際奉仕委員会活動に取り組んでいきたいと思っております。



[青少年プログラム委員会] 木下登委員長

12月20日のお菓子プレゼントの件で、昨日フードバンク入間に私と金井さんで行き打ち合わせをさせていただきました。対象になる子ども達は父子家庭、母子家庭、児童扶養手当を受けている家庭のお子さんに配るということでございます。特に小学生が多く300人~350人ぐらいに配るわけなので、当日は委員会メンバーだけでは手が足りませんので、皆様のご協力をいただいで進めていきたいなと思っております。



8月の16日にフードバンクで、入間フードパントリーチャイルドという名目でイベントをするそうです。青少年プログラム委員会のメンバーで事前に勉強していきたいなと思っております。後日ご案内をさせていただきます。

ミルク募金についてもご協をよろしくお願い致します。又、フードバンクにお届けする食材は賞味期限が60日から90日程度の長い品物のお届けに、ご協力をお願いいたします。

[ゴルフ部同好会]

繁田光部長

8月28日の木曜日に久邇カントリーでゴルフ部の第一回の例会を行います。奮ってご参加いただければと思います。キャディー付きでカートは冷房付きでフェアウェイまで連れてってくれますので、体力に自信のない方でも大丈夫だと思います。



<ニコニコBOX> 新井格SAA

🌸 晝間和弘君, 後藤健君, 繁田光君, 新井格君, 細淵克則君, 間野尚君, 一柳達朗君, 駒形一人君
高橋ガバナー補佐ようこそ入間クラブへ、本日はよろしくお願い致します。

🌸 晝間和弘君, 新井格君, 駒形一人君
チャリティーコンサート大成功でした。お疲れさまでした。

本日¥13,000 累計¥99,000

<出席報告>

津藤淳也委員長

会員数	出席数	出席率	前週修正率
39名	28名	77.0%	91.0%

事前欠席連絡3名

■■■講師卓話■■■

第2570地区第3グループ

ガバナー補佐 高橋和男様

1961年2月14日生まれの64歳になります。生まれも育ちも入間郡三芳町で中学は柔道部、高校は吹奏楽部で大学では自動車部でした。

現在は一般貨物自動車運送事業・一般旅客自動車運送事業・旅行業などを営んでおります。所沢西ロータリークラブに2009年に入会し今年で16年目となります。ロータリーの魅力も厳しさも、やっと感じられるような時期になりました。本日はガバナー補佐の役割、および坂口ガバナーの方針と、その実現への助言を説明し、ロータリアンとは何かを卓話させて頂きます。よろしくお願ひします。

〈ガバナーとガバナー補佐の役割〉

ガバナーは国際ロータリーや地区の方針を示し、全体の調和と方向性を導く存在です。云わば舵取り役です。一方で、補佐はクラブ1つ1つと向き合いながら活動をサポートする伴走者であると私は思っております。

どのクラブにも歴史があり、雰囲気があり、悩みがあります。一律に指導するのではなく、寄り添い、励まし、時には黙って見守ることも補佐の役割だと思っております。

今年度の坂口ガバナーは、強いクラブを作るという明確なテーマを掲げています。ここで大切な視点があります。それはクラブが主体であるという考え方です。私もこの考え方には非常に共感しております。

強いクラブとは単に会員数が多いクラブではなく①目的意識のあるクラブ・クラブの理念や方針が明確であり、会員がそれぞれそれを共有し実践している。ロータリーの4つのテストや、奉仕の理念が日々の活動に反映されている。②会員のベクトルが揃ったクラブ、それぞれの思いや意見を尊重しながら、クラブ全体として同じベクトルに向かっていく。会長役員がリーダーシップを発揮し、共通の目標に向けた意識の統一が図られている。③活動が活発で地域に貢献するクラブ地域社会の課題に積極的に関与し、奉仕活動を継続的に実施している。クラブの取り組みが地域から評価され、このクラブがあるから地域が良くなると認識される存在である。④未来を見据えたクラブ次世代のリーダーを育成し、継



続的な発展を図っている。若手会員や新入会員が定着し、ロータリーの価値を学びながら成長できる環境が整っている。世代を超えた交流が活発で、全員が意見を言いやすい雰囲気がある。

〈ロータリーにとっての活性化とは〉

クラブの存在意義を高め、会員がより積極的に参加し、意義ある活動を展開できる状態を指します。単に会員数を増やすだけでなく、クラブの魅力を高め、持続可能な成長を促すことが重要です。その活性化を実現するには会長のリーダーシップが不可欠です。

〈ロータリーに細かいルールがある理由〉

皆さん、少し堅苦しすぎると感じる事もあるのではないのでしょうか。私なりにその理由をこう考えております。ロータリーが単なる仲良しクラブではないからこそルールがある。社会的に信頼され、公益性を持つ団体として透明性や継続性を保つ。其れには一定の規律が必要なのであります。ここが大切なポイントです。ルールを守ること自体が目的にはなっていけません。ルールはあくまでも道しるべです。それを守ることによって皆が安心して活動でき、意思の疎通がスムーズになる。人としての品格を損なってまで、拘り定規に運用するものではないと思っております。

会員1人1人が誠実で温かく、謙虚であれば、地域の人から自然と信頼され、私もあのクラブに入りたいと思ってもらえる様になると思います。では、品格とは何でしょうか。それは、その人の持つ人格的な上質さや、内面からにじみ出る立ち振る舞いの美しさ、気品を指します。特に日本文化や歴史への理解は品格を育てると捉えています。

〈ロータリーは学びの場〉

ロータリーは私にとって人生の後半に出会った最高の学校です。普通の学校と違って、ここには先生もいませんし、テキストもテストもありません。自分で課題を見つけ、自分で考え、自分で成長していく場所で、正解は1つではありません。他のクラブの成功事例を真似ても上手くいかない事もあります。大事なのは、自分達らしさを大切にしながら学び続ける姿勢だと思っております。

坂口ガバナーがよく言われるのは、まず行動すること。やる前から無理だ、難しいと思うのではなく、どうしたら出来るのかを考える。小さな行動がクラブを元気にして仲間を動かします。真剣な姿は人を動かし連鎖を生みます。それこそが強いクラブを作る力になると私は信じております。

次に、中村天風は明治9年から昭和43年、92歳まで激動の時代を生き抜いた自己啓発講演家。実業家で日清日露戦争時は、大日本帝国陸軍諜報員として活動した経歴もある人物で、天風の教えに影響を受けた著名人は多数存在し、東郷平八郎、松下幸之助、稲盛和夫などそうそうたる人物がおり、最近では大谷翔平も影響を受けたとされております。これから紹介する名言をランダムに紹介しますが、心に染みる言葉があったら、ぜひ人生の指針として役立ててください。

1. 今日一日怒らず恐れず、悲しまず正直親切愉快に生きよう
2. 絶対に消極的な言葉は使わない
3. 境遇や環境が自分を偉くしたり、幸福にしたりすることはない
4. 人としてこのように生まれて、一番大切なことは、人に好かれる人間になること
5. 人生は生かされてるんじゃない？ 生きる人生でなければいけない
6. 運命に対しても健康に対しても、あくまで自己に絶対の責任がある
7. いい運命の主人公になりたかったら、心の中に感謝と歓喜の感情を持つことだ
8. 一度だけの人生だ。だから今この時だけに生きる、過去は及ばず未来は知れず死んでからのことは宗教に任せる
9. 人間が人間として生きているのに、一番大切なのは頭の良しあしではなく、心の良しあしだ
10. 土台を考えないで家の構造ばかり考えても、その家に住むその家はすぐに耐えられない家になる
11. 人生がつまらないと言っている人は、その考え方自体がつまらない
12. 幸福も健康も成功も他にあるんじゃないあなた方自身の中にある。
13. 困った弱った情けない助けてくれない等消極的な言葉は、絶対に口にしない
14. 言葉には人生を左右する力がある
15. 人生の果実は、その人がまいた種の通りに表現してくる
16. 重い荷物を誰にも頼まれもしないのに、一生ぶら下げていないか？たとえ身に病があったとしても、心まで病ますまい

17. ぼやぼやしちやいけない
18. 幸福や幸運は積極的な人が好き
19. 進歩と向上があつてこそ、生きがいを感じ、勉強も努力もする
20. 運命だつて心の力が勝れば、運命はこの支配下になる
21. 二度と生まれることができない人生の切なさ、自分というものがかいつも完全な主人公でなければならない
22. 生きていることを楽しもう
23. 治る病なら黙つてもすぐ治る。治らない病ならどう思つたつて治らない
24. 人生あまり難しく考えなさんな
25. どんな些細なことでも感謝を先にして喜びで迎えたならば、黄金花咲く人々たる喜びの世界になる
26. 自分の成功や幸福のことよりも、他人の成功や幸福を願い、それに向けて邁進していけば、いつの間にか自分も成功と幸福を収めることができる
27. 幸福だと思つたら不幸はありえない。だから幸福は心が生み出す
何かの際に人生のヒントにして頂ければと思います。ご清聴ありがとうございました

*紙面の関係上、卓話頂いた名言全てを記載することが出来ませんでしたご了承ください。

■回覧、配布物

- ① フードバンクいるま寄贈品受領書
- ② LINE友達募集第2570地区
- ③ ロータリー美術館よりお願い
- ④ 第2570地区ポリオデーのご案内
- ⑤ 8/28暑気払い例会出欠席表
- ⑥ 9/25秋色例会出欠席表
- ⑦ 8/7ガバナー訪問日程表
- ⑧ 国際交流NEWS No.133
- ⑨ 9/20新会員(入会5年未満)研修セミナー
- ⑩ 上期会費災害時対策積立金お願い
- ⑪ 10/6地区大会記念ゴルフコンペ開催
- ⑫ 入間市長チャリティゴルフコンペご案内
- ⑬ 入間南RC週報
- ⑭ 入間RC週報3.4号
- ⑮ 7.8.9, 10月プログラム

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店 6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：宇野健一

